

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。



9/20・21
(日月)

特別な環境での映画鑑賞 夜空のドライブインシアター

下諏訪商工会議所青年部により、車に乗ったまま映画を見る「夜空のドライブインシアター」が赤砂崎公園で開催されました。

新型コロナウイルス感染症により、各地でイベントの中止が相次ぐ中、子どもたちに特別な体験をもらおうと企画され、2日間に渡り予約制で行われました。地元のキッチンカーが提供する軽食を味わいながら、クレーンで吊り上げた縦5m、横10mの大型スクリーンに映し出された映像と、車のラジオから流れる音で映画を楽しみました。

9/27
(日)

消防ふれあいひろば

町消防団は、あすなろ公園と下諏訪消防署で「消防ふれあいひろば」を開きました。防災に関するスタンプラリーやはしご車の搭乗、山林火災用のジェットシユーターによる水の噴射など、親子で楽しみながら消防の活動を体験しました。

また、実際の火災現場で使う消火ホースを使った放水体験では、消防団員のサポートを受けながら、水圧に負けないよう力いっぱいホースを持ち、的をめ掛けて放水する姿が見られました。



10/29
(木)

心をひとつに歌声響かせ 下諏訪中学校音楽会

下諏訪中学校の音楽会が下諏訪総合文化センター大ホールで行われました。クラスや学年での練習は、新型コロナウイルスの感染対策をとりながら行われたため、例年よりも少ない練習時間となりましたが、当日は堂々とした姿で会場いっぱいに歌声を響かせました。各クラス、学年ごとに個性豊かな選曲で、聴く人を惹きつけました。

感染防止のため保護者は小ホールに設けたパブリックビューイング会場から様子を見守りました。

10/19
(月)

小ぶりなリンゴ「アルプス乙女」の収穫

南小学校の3年生が、赤砂崎公園に隣接したリンゴ畠で、小ぶりなリンゴ「アルプス乙女」の収穫を行いました。クラスごとに収穫する木を分担し、真っ赤に実ったリンゴを次々ともぎ取りました。児童は「おいしそー。たくさんとれた！」と笑顔を覗かせました。

畠のリンゴは、1978年の「やまびこ国体」の際に、ボート競技の町内開催を記念して植樹されたもので、毎年保育園児や小学校の児童らが収穫を楽しんでいます。

